法政哲学会　第 43 回大会プログラム

日時：2023 年 5 月 27 日（土）13:00~17:40
会場：法政大学市ヶ谷キャンパス　ボアソナードタワー26 階　スカイホール

13:00　開会の挨拶　　笠原賢介会長（法政大学名誉教授）
総合司会：石川伊織（新潟県立大学名誉教授）

【研究発表】
13:10　「テュービンゲン期ヘーゲルにおける「主体的」宗教の脱神話化と再神話化」
服部悠（法政大学大学院博士後期課程）
司会：片山善博（日本福祉大学教授）
13:40　質疑
14:00　「清沢満之の生涯と学説――人的な繋がりを中心に」
鈴村裕輔（名城大学准教授）
司会：山本英輔（金沢大学教授）
14:30　質疑
14:50　休憩

【シンポジウム：キルケゴールを軸とした 20 世紀思想の比較検討】
15:05　趣旨説明　　司会：西塚俊太（法政大学准教授）
15:10　「主体性を問うことのアクチュアリティ
――アドルノのキルケゴール受容からの一試論」（仮題）
吉田敬介（法政大学専任講師）
15:40　「初期ハイデガーの実存思想――キルケゴール受容の観点から」（仮題）
君嶋泰明（法政大学准教授）
16:10　「二つの大戦と実存思想のゆくえ――バタイユおよびフランス現代思想を中心に」
酒井健（法政大学教授）
16:40　休憩
16:50　質疑
17:20　シンポジウム閉会

17:30　総会
17:40　大会終了（新型コロナウイルス感染症対策のため、懇親会は行いません）